

廣報廣聽常任委員會會議錄

長 与 町 議 会

広報広聴常任委員会会議録

本日の会議 平成 2 8 年 2 月 2 4 日

召集場所 長与町議会議場 (第2委員会室)

出席委員

委員長	金子	恵	副委員長	安部	都
委員	中村	美穂	委員	岩永	政則
委員	分部	和弘	委員	浦川	圭一
委員	吉岡	清彦	委員	竹中	悟

欠席委員

なし

職務のため出席した者

議事課長	中山	庄治	主事	山田	傑
------	----	----	----	----	---

本日の委員会に付した案件

- ① 一般質問の頁について
- ② 傍聴席アンケートについて
- ③ 表紙の写真について
- ④ 議会だより第157号について

開会 9時30分

閉会 ●●時●●分

○委員長（金子恵委員）

皆さん、おはようございます。定足数に達しておりますので、本日の議会広報広聴常任委員会を開会いたします。

本日は傍聴人の方が来られておりますので、そちらの方、報告させていただきます。

それと、本日のこの委員会の召集通知にあたりましては、2日前の到着ということで皆様大変ご迷惑をお掛けしましたこととお詫び申し上げます。次回からこういうことがないように心掛けていきたいというふうに思っております。

では、本日は議題に沿って進めてまいりたいと思います。

まず1番の一般質問のページについてということで、前回行数がですね、議員なら議員、町長なら町長の下から文字がいてないということで、文字数が多いがために写真が入らなくなったという問題点を指摘されましたので、この件に関しまして、ページについて何かご意見はございませんか。今はその次の行から印刷を行っておりますので、最終的にQ&Aが多かったら、写真が入らないという不具合があったということでしょうか。

前の書き方に戻すということで。前は議員と書いたらもうそのすぐ下から文を始めていたということになれば、以前同様2枚写真はきちんと入ることなので、それであれば要領要綱の変更もいりませんし、2枚、そして1,000文字で一般質問が書けるってところなんですけれども。読みやすくはあったので、今回の書き方はですね。

吉岡委員。

○委員（吉岡清彦委員）

僕にはその、かえってあれがよく分からなかったんでね、初め僕もね。だから何かその、今までののが不都合があって、やっぱり変えなきゃならないというその何かがあって初めて変えたのか、僕もちょっとそこの所よく覚えてなくてね。僕もちょっと敢えて質問したんだけど。前のが良くなければ見直ししないといけないし、それはそれなりにちゃんと皆さんに連絡して、写真も1枚しか入りませんよとか言わなきゃならないでしょうから。だからその所があっていれば、なぜああいうことになったのかちょっと僕もよく覚えてないが。そこの所、教えてもらえればと思いますね。

○委員長（金子恵委員）

その点について、山田主事。

○主事（山田傑君）

その点についてご説明をさせていただきます。153号まで、名前の下から文章を始めるっていう書き方をしまして、特段、それで文字が詰まって読みにくいとかいう指摘等はなかったんですけども、154号から始めるに当たって、どういうレイアウトが良いかということで、印刷業者さんの方からご提案をいただいた中に、名前の次の行から始めることで空間が広がって読みやすくなるんじゃないかということでご提案をいただき、またそのご提案をこの委員会で皆さんに諮っていただいて、じゃこれでい

こうということに一応なったという流れではあるんですけども。ただこの文字が、空間が広がったから、読みやすくなったねとかいうですね、何かご指摘とかご意見があったとかいうことは今のところございません。また変えた時も何か不都合があったから変えたというわけではございません。以上です。

○委員長（金子恵委員）

吉岡委員。

○委員（吉岡清彦委員）

せっかくならば、また元に戻ってやっぱり写真があった方が良いという場面もあると思いますね。だからそれだったら、特別に我々もないし、また皆さんに諮って、なければまた元に戻っても良いかなっていう気もしますけどね。私はね。

○委員長（金子恵委員）

他にご意見はありませんか。

岩永委員。

○委員（岩永政則委員）

この前からちょっとこう問題があったように計算しますと200字ぐらい出てくるんです。その、議員理事者の誰々、これが何回もくればもっと多くなるんですけどね。1行か2行ぐらいであればもっと増えます。ところが普通のもので考えた時に計算すると、1,000字内と決めながら200字そこでつぶれるわけですよ。せっかくの紙面があるわけですから、やっぱり各議員とも、できるだけ多く自分の意思を、言ったことをまともに書くというのが前提でしょうから。そうであればせっかく行があるわけですから。従来どおり戻して、200字ぐらいを有効に活用するということにして、何ら問題がないだろうというふうに思うんですけど。私はそう思います。

○委員長（金子恵委員）

他にご意見はありませんか。

意見なしと認めます。

それでは、この一般質問のページについては、以前行っておりました議員とか、その理事者の方の下から文を始めるということで、したいと思えますけど、このとおり決定することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

異議なしと認めます。

それではただいまの提案のとおり決定いたしました。

では、2番目に傍聴席のアンケートについてですけど、前回出ていたのは記名式が良いのではないか、ということでご意見をいただいておりますけれども、この件についてご意見はございませんか。

いかがでしょうか。傍聴席からということで、議会に対するご意見等を書いていただいておりますけれども、今まではアンケートというところで、載せて良いかどうかの、

はい、いいえのみで、記名ということはしておりませんでした。意見として頂く時にきちんと記名をと、どうだろうかということでご意見があったんですけども前回、安部委員。

○委員（安部都委員）

その傍聴者のアンケートにつきましては、やはり無記名で載せていただきたい方もやっぱりいらっしゃるわけですね。それでやはり、記名をすることになるとそこら辺がやはり掲載できないというところも、若干あると思いますので、やはり無記名のままの方がよろしいのではないかと思います。

○委員長（金子恵委員）

中村委員。

○委員（中村美穂委員）

確認ですけども、その記名というのはアンケートを書きいただく時に記名ということで、紙面に載せる時にはお名前を出すということではないんですよ。今のお尋ねになられているのが、その記名が良いんじゃないかって、意見を頂く上では記名が宜しいんじゃないかという意見があるからというふうに私は受けとめたんですけども、その記名されて、例えば、中村、傍聴者っていうことで後ろの紙面に載せる時にやっぱり名前を、限られた方が結構何度も傍聴にみえると思いますのでね、そこでお名前を書きいただくに決定したとしても、そこでその名前を書くのはどうかなという気持ちがありましたので。そこ、すいません、自分が理解できてないので、そこを教えてください。

○委員長（金子恵委員）

記名に関しましては、その一番後ろの傍聴席からということで名前を載せるところまでは前は至っていませんでしたので、とりあえずそのアンケートに関して記名をすることがある時点で皆さんに意見を出していただいて、で、1番最後のページに載せる時点で名前を載せるかどうかは、記名となった時点で皆さんのご意見を聞きながら再度決定をしたいと思っておりますけれども。その方が良いんじゃないかというふうに考えますけど。現在はこのアンケートの記名というところでご意見を頂きたいというふうに考えております。

どなたかありませんか。

今、安部委員からは無記名が良いんじゃないかという意見が出されておりますけれども。浦川委員いかがですか。

浦川委員。

○委員（浦川圭一委員）

今まで無記名で集めておられた時に、無記名だからここをめちゃくちゃ書くとか、そういう事例があったのかどうかちょっと私も良く分からないものですから、そういうのがないのであれば、無記名でもよろしいんじゃないかなと思いますけど。

○委員長（金子恵委員）

山田主事。

○主事（山田傑君）

今の浦川委員の件について、ご説明をさせていただきます。何号か前からですね、きたアンケートについては全部皆さんにご覧になっていただいていますので、ある程度ご確認はいただいていると思うんですけども、特段、ひどく無責任な誹謗中傷とか、そういったものが数多く入っているとか、そういった問題は発生してないと思います。以上です。

○委員長（金子恵委員）

他にご意見はありませんか。このアンケートを記名式にした方が良いんじゃないかというご意見は、吉岡委員からだったと思うんですけども、再度ですね、記名にしたら良いんじゃないかという意見がございましたら、お願いしたいと思いますけど。

吉岡委員。

○委員（吉岡清彦委員）

せっかくいろいろな意見を出していただくわけだから、堂々と自分の名前を出しても良いんじゃないかっていうのが、わざわざ無記名にせずに、今の時代、お互いが、こっちからも全てをオープンにしておるし、また、最近はインターネットか何か知らんけども、出ているわけだから、何もその書く方も、何も無記名にせずに堂々と自分の名前を書いて良いんじゃないかというのが初めからの私の気持ちだったわけですね。以上です。

○委員長（金子恵委員）

他の皆様、ご意見ありませんか。

中村委員。

○委員（中村美穂委員）

アンケートは無記名にして、差し支えなければお名前を書いてもらえる方は書いてくださいみたいなやり方はだめなんですか。基本は無記名で。名前はやっぱり書くということとはなかなか、どうなんでしょうね。本音を書けないというかストレートな気持ちが書けないっていうことになるんじゃないかなど。自分に自信がある方はないかもしれませんが、差し支えない方とはというような形ですか、そうじゃなければ、もう無記名のままでよろしいんじゃないかと思いますが。

○委員長（金子恵委員）

今のは、無記名で差し支えないということで。

他にありませんか。

岩永委員。

○委員（岩永政則委員）

今までの経験からいけば、どんなスタンスをとって、広報広聴委員会が皆さんにお願いをしとるのかということ、やっぱり住民の意見を聞きたいと、聞いてみたいという趣旨

の中でこれを取るようになったわけですね。それで、逆にこの広報広聴委員会から傍聴者に対してお願いということで、お聞かせくださいということをお願いして書いていただいと、こういうのが前提にあるわけです。だからそれから考えた時に、今までのずっと流れを、ご意見のこの内容をお互い見てるわけですが、特に中には個人を名指しで批判的に書いていただいとる人もおられるわけです。そういう意味からは、それならば名前を書いて批判をしてくださいよというような形になりかねないんですが、そういうものでは僕はないだろうというふうに思うんです。だから、ただ、書いていただくのもできるだけその個人攻撃的なものは避けてくださいということをお願いはしておるんです。ところがやっぱり何か感情かどうか知りませんが、名指しで批判をしておる、その意見もあるわけです。こういうのはちょっともう外しましょうということでお我々は対応してまいりました。だからそういう意味からいくと。前提で、1、2言いましたけれども、そういう立場からいけば名前まで書いてくださいよと、お願いしますよというその姿勢というのが、果たして名前まで記名をお願いしてでも書かないといかんのかという、そういうことは感じられますけど。ただ今までの感じは皆そうだろうと思うんですが、個人を名指しで意見を出されては、やっぱり困るわけですね。皆が公平に判断した時に、今度は議会だよりに載せる、そうなった時に何故載せないかと、私は書いたじゃないかというような人がおってですね、名指しでも良いんじゃないかと。現実そうでしょうかと。しかし見方によって違うわけですからね。だからやっぱり、いろいろ意見があるんでしょうから、名指し云々を考えると変えた方が良くもありませんけど。ところがそうじゃないんじゃないのかなというふうに思うんですよね。お願いをしている立場ですから、名前まで書いてというに、そうすると意見がなかなか出てこないという、そういうこと。趣旨と現実を乖離してしまっ、全く出てこなくなったということにもなりかねないのかなという感じはしますけど。

○委員長（金子恵委員）

他にご意見にありませんか。

先ほどですね、中村委員の方から差し支えなければ書いてくださいということで、記名欄を設けるといご意見も出ましたけれども、この点に関しましては、いかがでしょうか。差し支えなければ書いてもらうというふうなアンケートの作り方をするという手もあります。

分部委員。

○委員（分部和弘委員）

記名か無記名かということですが、結局、記入してくださいと書いていても書かない人が多分いると思うんですね。先ほど中村委員が言われたように、差し支えなければというようなことで書いておけば、記入する人はしっかり記入していただけるし、記入しない人は多分記入しないのかなというふうに思いますので、そっちを取った方が私的には良いかなというふうに思います。

○委員長（金子恵委員）

竹中委員、いかがでしょうか。

○委員（竹中悟委員）

基本的にはやっぱりその自分が発言した言葉というのは責任を持っていただかないといけないけど、アンケートという立場であれば、やはりそれはもう無記名にしないと何も出てこないでしょう、要はね。名前を書いたからどうのこうのということはないだろうし、書いたか書かなかったかと、この名前を書いたことによって、この人が、私たちがどう考えるかとかそういうことでもありませんからね。基本的にはもうアンケートを取るというのはもうやっぱり、本当は個人攻撃とか何とかされた時は書いていただきたいんだけど、それについての釈明をせんといけないから。だから、それでもやはりこの形からいけば、やっぱりもう無記名の方が良いんじゃないかなと思います。

○委員長（金子恵委員）

いいですか。他にご意見ないようですので、アンケートですので記名を求めるよりも無記名の方が良いというご意見が多いようです。

差し支えなければ記名をとるところですけれども、やはりアンケートというところが重要視して皆様のご意見が無記名というところが多いようですので、そのようにするのが良いのかなというふうに考えておりますけれども、よろしいでしょうか。

無記名ということで。

では、本件はただいまのとおり、アンケートに関しましては無記名で書いていただくということに決定いたしたいと思います。

ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

異議がないようですので、ただいまのとおり決定いたしました。

次に、表紙の写真についてというところで、これも前回の委員会の中では、公募の写真、役場にある写真、そして議員が撮った写真というところで、それをテーブルに乗せて1枚を選択するというところで議論していただいておりますが、公募の点に関しましては、行事の中で撮った写真を皆さんに送っていただくというところで決定をさせていただいております。今回は、この表紙の写真について、あとどのようにして写真を誰が撮って、そしてそれをまたテーブルに乗せて他の役場にある写真、公募の写真と一緒に選択の1つにしていくかというところで、この写真についてなんですけれども、何かご意見はありませんか。

前回の会議録を読んだら、公募に関してと、役場からの写真を使わせていただくというところは、皆さんから承諾を得ているところなんですけれども、議員の中で、写真を撮ることに関して、どういうふうな写真の撮り方をするかというところで、そのあたりを誰が担当になるかというところを含めて、今回決めておきたいというところで、考えているんですけれども。この写真撮影に関して全員で撮るのか、それともある程度その議

会だよりの号ごとに担当を決めて撮るのかというあたりから、決めていただければ良いかなというふうに考えているんですけども。

発言をしたいので委員長を交代します。

○委員（安部都委員）

金子委員。

○委員長（金子恵委員）

個人的にですけど、この写真を撮るに当たって、いろんな議会の要領とか要綱とか探したんですけども、実際に写真の担当を決めてそれをそういうものに盛り込んでいるという所は、実際見つけきれませんでした。で、他の議会の広報委員会の方に聞いていただいたところ、全員である程度撮って、その中から撮られた方が限られてくると。その方たちの撮った写真の中から1枚を選んでいくっていう形の議会が多いようでございます。そういうにしますと、得手不得手というところを考えると、なかなかこう誰が撮る、誰が撮るといふふうになりますので、写真班というのをこの8人の中から半分ぐらいの人数で作って、それで写真班になった方たちが責任を持って撮影から写真の選択までをするというふうな形でした方が、毎号ですね、責任を持って撮ってもらえるんじゃないかというふうに考えたんですけども、これは案として私が提案をさせていただくことであって、これに関しても含めて皆様のご意見をお聞きしたいと思っているんですけども。

○委員（安部都委員）

委員長を交代します。

○委員長（金子恵委員）

ご意見ありませんか。

岩永委員。

○委員（岩永政則委員）

この写真を撮るといふのは、私もこの前保育所に行った時に撮ったんですけどもなかなかうまくいかないというのが現実ですね。特にあの、広報の表紙の写真となれば、非常に難しい面がある。やっぱり携帯なんかで撮るよりはちゃんとしたカメラで、長けた人がおられるわけですので。だから逃げるわけじゃないんですけども、そうした班でも作っていただければ、もう責任持ってしていただくということで決めていただいて、誰がなるかは後でというようになると思うんですけども、班を作って代表して何人かで撮っていこうということであれば、もうそれが1番良いのじゃないかなというふうに思うんですね。だから単に良い写真が役場の中にあつたにしても、そういうものも自分自身が撮らなくとも、あの時はあれがあつたんじゃないのと、その班の中で検討していただいね。それでその中で検討いただいて、それで最終的には全部に振ってですね、皆で決めると。そういう手法でいけば、1番良いのじゃないかなと。逆に、せろと言われればしなきゃいかんかもしれんけど、そういう人が長けた人がおられればお願いしてす

るということになるかもしれませんが。班を作ってやるということは、僕はもう賛成です。

○委員長（金子恵委員）

他にありませんか。

竹中委員。

○委員（竹中悟委員）

この問題は、私が、表紙の中で、今年のテーマが笑顔だったかな。笑顔であった時に、ここに個人の子供さんの写真を撮ったことによって、やはりちょっと他の親とかなんとか反響が大きいということで、なるべく個人は避けようという話から始まった問題だと思うんですね。その辺から進めていかないと。何か今、急に写真班とか何とかあったけど、私も吉岡さんとも話しておったんですけど、私、写真を撮るなんてほとんどできないしね。はっきり言って、もうぶれるし、そういう能力もないし、携帯電話で押すくらいのはできるけどね。班を撮るといっても、要はなるべく。ちょっと先に、手前の話に戻しますけど。僕が言ったのは、個人の子供さんなんかを表紙にするのはあんまり好ましくない、単一のね。だけど複数の場合は僕は構わない。ただ1人とか2人の場合はどうしても親のやっかみとか。私達が今、同窓会とか飲み行ってもやっぱり保険の話と年金の話と孫の話ですよ。でね、孫がかわいくてたまらん、自分が1番、自分の子供が1番、孫が1番かわいい。それを何かに載せてもらいたい。そういう話ばかりですよ。だからそれは、ちょっとおかしい。議会の、要はその表紙としておかしいということで僕は発言をした覚えがあるんですよ。だからその辺も一つずつ解決していかなくちゃいけないし。その写真を撮るといのは、前誰か意見があったけど、良い写真が行政の中でもね、広報の中でたくさんあるわけですから、それを選択しても良いし、その笑顔、季節に合ったその笑顔の写真を、初めのテーマどおり私たちが獲得すれば良いわけだから、そういう方向で進んだらどうなのかなと僕はそう思うんですけどね。

○委員長（金子恵委員）

山田主事。

○主事（山田傑君）

前回の委員会の時にどういった話がなされたかっていうのを確認したんですけども。公募をするということについては継続していこうということで。ただ、個人的な写真が、適切なかというところなんです、町内で行われた公共的なイベント時に撮影された写真を掲載しようということで、そのようにも議会だよりも載せておるんですけども。そういったことで、ご了解をいただいていたかなと思います。一応お伝えします。

○委員長（金子恵委員）

他にありませんか。

中村委員。

○委員（中村美穂委員）

先ほど竹中委員がおっしゃったのが1人、2人っていうのはどうかっていうこと。ちょっとその写真班と話がまた、もうその前っていうことでおっしゃったと思うんですけども。ですから今後については行事とかそういった複数でっていう方が良っていうふうになれば、そういうふうにした方が良いかも。確かに前号は成人式撮りに行ってくださって成人式の写真ですね。その前は、そのイベントだけ2人。そのもう1人前は2人だったけど親子。それがどうなのかって。私は、あの写真は良かったっていう話は聞きましたけれども、確かに特定の親子であるとか、特定の2人であるとか、そういうことであればそれは望ましくないのかも分からないし、それとまた別でお孫さんの写真を載せたいっていう意味合いからですね、そういったのは不都合だということをおっしゃったんだと思うんですけども。そういうことを含めて、今後その公募と所管が持ってもらっしゃる写真、それを含めて写真班というか数名誰になるか分からないですけども、町の行事など季節感とかもあると思うので、行事とかに撮りためてそういったものの選択の中からするという事は1つ良のかなと思います。ただ最終的な判断はもちろん委員会だから、こういうふうを選んだっていうのを委員会で決議していただく形になるかと思っております。写真班なんていうのも1つの考え方かなと思いますし、今後もこの表紙の1人、2人特定するような形ではない方が良っていう意見も取り入れていったらいかがかなと思います。以上です。

○委員長（金子恵委員）

他にありませんか。

安部委員。

○委員（安部都委員）

写真を撮っても良いよというところで有志を集めて、4、5人ですね、集めてそれで写真班という形で作っても良いのかなというふうに思いますけど。それでどうしても良い写真がない場合は、所管からお借りする、そういったこともあるのかなっていうふうに思いますので。

○委員長（金子恵委員）

他にご意見ありませんか。

写真班を作ってもいいんじゃないかという意見が多いようですけれども、写真班を作るということに関しまして、皆様同意をいただけますでしょうかね。

そしたら今回からですね、写真班というのを作りまして、写真の撮影から選択までを行うというふうに決定することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

異議がないようですので、ただいまのとおり決定いたしました。

写真班を設置することにご了承いただきましたので、メンバーを誰々にするかというのを決めたいと思いますので、しばらく休憩いたします。

（暫時休憩）

○委員長（金子恵委員）

休憩を閉じて委員会に戻します。

今回から写真の件に関しまして、写真班を分部委員、中村委員、そして安部委員、そして私、金子4人で写真の方を担当させていただいて撮影から選択というところまでをやりたいと思います。この4人を写真班にするということで、決定させていただいてよろしいでしょうか。

ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

異議なしと認めます。

では写真班の方、皆様大変ですけど、どうぞ宜しくお願いいたします。

では、次4番目ですね。議会だより、次回の157号の取り組みについてというところで。今回の第1回定例会につきましても、会期日程が3月2日から22日火曜日までの21日間となっております。そして議案が26件、一般質問が12人ということで、紙面割付表の案として皆様に提示をさせていただいております。昨年とあまり変わらないぐらいのページで割振をしておりますけれども、まず審議結果に関しましては、本会議に入って、委員会に入ってから増えたり減ったりという場合もあるかもしれませんが、この一般質問に関しましては上から6人。16番から21番までの6人を総務と産業厚生で分けております。こちらの方の担当を各委員会ですべて決めていただくところと、審議結果の記事の担当につきましても、こちらの方も委員会ごとに決めていただきたいと思います。しばらく休憩します。

（暫時休憩）

○委員長（金子恵委員）

休憩を閉じて委員会に戻します。

まず総務文教の方からですが、2ページ、3ページが金子、中村。4ページが安倍。5ページが岩永委員。産業厚生の方は6、7、8が分部委員。10ページから12ページまでの読み合わせに関しましては中村、金子。そして、13ページから15ページが岩永委員、安部委員。次の産業厚生はいかがでしょう。

16から18ページが吉岡委員、竹中委員。そして、19ページから21ページが浦川委員ということで、担当の方よろしく願いいたします。

22ページの視察研修報告に関しましては、それぞれの委員長をお願いをして書いていただきますので。大体の割付はこのような感じでよろしいでしょうかね。

ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

では、今、申し上げましたとおり、決定をさせていただきます。

次に、編集委員会の日程ですけれども、こちらの方も案として皆様に提示させていただいております。まず委員会ですけれども、本日の委員会が第1回目の2月24日。2

回目が、発行日が4月20日で結構、時間的に余裕がありますので、2回目の広報委員会を28日の月曜日、そしてその後は入稿しまして、3回目の広報委員会を4日月曜日。最終の委員会を8日の金曜日にとっておりますけれども、皆様この日程でいかがでしょうか。

これはあくまでも案ですので都合が悪いという場合は変えても。28日が、吉岡委員が出席できないということですので、29日はいかがでしょうか。29日ぐらいまでだったら、印刷会社の方とのあれでずらせませすけど。

しばらく休憩します。

(暫時休憩)

○委員長（金子恵委員）

休憩を閉じて委員会に戻します。

まず委員会の日程の方が、2回目が25日金曜日、3回目が4月1日金曜日、これは9時半からの開始です。8日の金曜日に第4回目をいたしますけれども、こちらの方がお昼の13時30分からの開始ということで、決定にご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

異議なしと認めます。

では、日程に関しましてはただいまのとおり決定いたしました。

次に、今回その余裕があるということで、一般質問の原稿締切を本来であれば4日までに一般質問が終わりますので、7日か8日に普通だったらしてたんですけど、今回一般質問が7日までで入り込みますので、余裕があるということで、金曜日に締切を持ってきていたんですけども、委員会がちょっとずれて早目になったってところで、この一般質問の締切が金曜日で良いかですね。その後、その委員会があって、委員会の最中に修正の締切があるので、皆さんに慌ただしく文字の方のチェックをお願いしなければいけないというところで。この原稿の締切をどういうふうにしようかというところなんです。従来であれば水曜日、2日後ぐらいですから水曜日ぐらいで締切ってもよろしいんですけども。月曜日の方がいらっしゃるの、ここをどうしましょうか。金曜日に今持ってきていても、今、日程の案でご提示させていただいておりますように、修正締切が15日の火曜日、この2日間ですることができるのであれば、このとおりに日程の方をしますが。

金曜日の締切、そして修正の締切が火曜日というのはもう動かせないの、原稿締切その後のチェックを考えて、この日でよろしいでしょうか。

いいですかね。そしたら、金曜日ぎりぎりまで、皆さんの一般質問の締切を延ばしておりますので、文字のチェックの方が2日間しかないというところで、お手数ではございますけれども、15日までに一般質問の文字チェックの方を行いまして、山田主事の方に提出をしていただきたいというふうに思います。

その他の原稿の締切ですけれども、2回目の委員会が28日から25日に繰り上がり

ましたので、24日、1日半しかありませんけれども24日までに提出の方をお願いしたいと思います。24日中でいいですので、この2日間で作り上げて山田主事の方にデータで送ってください。手書きでもいいです。

では、最後に編集後記の担当ですけれども、今回は編集後記の担当は私ですので、そちらの方は私の方が責任を持って書かせていただきます。

予定をしていた議題の方は以上なんですけれども、皆様からの他に何かございませんか。ないようですので、本日の議会広報広聴常任会を閉会いたします。

皆様お疲れ様でした。

委員長